

〔連載特集〕筆の里工房周辺の整備事業

～つながる つなげる～ (その9)

☎【公園について】都市整備課 820-5608

☎【施設について】産業観光課 820-5602

わずか75年後には、日本の人口が今の半数に減少すると見込まれるなか、“ふるさと熊野”を子や孫に残すために、私たちには今できることがあります。個性豊かな文化を活かした魅力的なまちづくりも、移住する場所、住み続ける場所として人々をまちに惹き付ける大切な取り組みの一つのほうです。熊野町は筆産業とそれにより培われた文化芸術が息づくまちです。このソフトパワーを活かし、この地に住む人々がつながり、まちと文化を未来につなげるため、都市公園と観光交流拠点施設の建設を進めています。



観光交流拠点施設での体験プログラムや各種教室・活動などをご紹介します！！

※現時点で想定する活動内容・メニューの例であり、画像はいずれもイメージです。

～ 筆文化と手しごとの体験 ～



筆文化や手しごとの奥深さ、楽しさを実体験できるメニューを無料または材料実費で提供します。開館日には、だれでも手ぶらで、気安く利用できるように、スタッフが体験のお手伝いをします。定番メニューのほか、年中行事や筆の里工房の企画展のテーマに沿った特別メニューなども用意し、町内外、国内外のお客様をお迎えします。

- 書道・美文字・茶道・和装体験
- 水彩画・水墨画・絵てがみ体験
- ペーパークラフト(紙工作)
- 書のタペストリー・手書き扇子・うちわづくり
- 自然素材のものを使った小物づくり

～ 主催者プログラムと自主的活動 ～



「プロのアーティストの指導を受けたい」「さらに高度な技法を習得したい」「仲間と特産品づくりをしたい」「同業者間で協働活動をしたい」など。こうした自己啓発やまちの賑わい、地域経済の活性化などにつながる主体的・共創的な文化芸術活動を支援・推進します。参加者や使用者に受講料や材料実費、部屋利用料を負担いただき運営します。

- 芸術講座(定期、本格、特別、一日)
- 芸術演習(篆刻(てんこく)、染色、版画、デザイン)
- 文化芸術セミナー(伝統文化、歴史、小説)
- グループ活動(スイーツ、料理、DIY、陶芸)
- 個人・少人数活動(絵画、YouTube動画、模型)

～ 子どもと子育て世代を対象とする活動 ～



主に小学校就学前の子どもと子育て世代を対象に、絵画や立体造形、音楽やリズム遊びなど、多彩なメニューで構成するアートプログラムを用意します。また、床いっぱいのお絵かき遊びなど、親子で楽しみながら子どもの感性や主体性を育む自由活動、子育てママ・パパの交流、趣味やアート活動を支援する取り組みなども進めています。

～ 起業チャレンジへの応援 ～



創作活動などに取り組むなかで身につけた技術や考案した商品などで起業にチャレンジしようとする個人やグループを応援します。令和9年度の事業化に向けて準備を進める予定です。

「観光」とは、「まちの光(=魅力)を観る」こと。

この地に暮らす私たち自身が地域の魅力を確認、まちへの愛着を増すこと。そして、国内外の人々に私たちや私たちのまち、筆や筆文化を知ってもらうこと。この両面の「観光」推進を担う観光交流拠点施設を持続的・発展的に運営し、文化芸術のまちづくりを住民のみなさんと推進するため、筆事業者を始めとする経済界や教育機関などとも連携を深めていきます。また、休憩や読書などの利用スペースを確保し、屋内外での各種イベントなども開催(協力)していきます。

3月号では、観光交流拠点施設の建築工事入札の経緯や結果などについて、お知らせする予定です。



◀この連載特集の記事は町ホームページからご覧いただけます

令和7年熊野町二十歳を祝う会
20年間の感謝、未来への可能性と希望を胸に!!

☎教育総務課社会教育グループ 854-3111

1月12日(日)、町民会館で「令和7年熊野町二十歳を祝う会」を開催しました。176人の二十歳を迎えたみなさんが参加し、大盛況に幕を閉じました。

式典では、実行委員の仙光さんと越智さんが「今まで育ててくれた両親に感謝の気持ちを持ち、これからは大人として責任のある行動をとりたい」と二十歳としての誓いの言葉を述べられました。



二十歳のみんに
Question!

「あなたの夢は?」

“ゲームプログラマー”
(仙光 雄河さん・出来庭)

“エステティシャン”
(林 望恵さん・川角)

“放射線技師”
(越智 美咲さん・川角)

“土木技術者”
(伊藤 ゆうきさん・川角)



令和7年熊野町消防出初式が行われました

☎防犯安全課 820-5631

1月12日(日)、熊野町消防団員、広島市安芸消防署熊野出張所員が町民グラウンドに集結し、「令和7年熊野町消防出初式」が行われました。

式典では、長年勤続している団員が表彰されたほか、分列行進や観閲などが行われました。また、公開訓練では、第1分団、第9分団、第10分団の選別メンバーが小型ポンプ操法を行い、日頃の訓練の成果を披露しました。



～表彰者一覧～

【広島県知事表彰】

- 優良消防団員
第4分団(呉地) 団員 若島 一裕

【広島県消防協会表彰】

- 勤続25年以上
第4分団(呉地) 分団長 小塚 博通
- 勤続20年以上
第6分団(城之堀) 分団長 三宅 聡
〃 班長 谷本 明広

●勤続15年以上

- | | | | |
|-----------|----|------|---|
| 本団 | 部長 | 尾瀨 宏 | 教 |
| 第7分団(新宮) | 班長 | 藤河 大 | 造 |
| 第6分団(城之堀) | 団員 | 永谷 望 | |

【熊野町長表彰】

- 勤続5年以上
- | | | |
|-----------|----|--------|
| 第2分団(萩原) | 団員 | 南崎 開 |
| 〃 | 団員 | 時光 史也 |
| 〃 | 団員 | 槌山 敬三 |
| 第3分団(初神) | 団員 | 小田原 知城 |
| 第4分団(呉地) | 団員 | 原 卓也 |
| 第5分団(出来庭) | 団員 | 西尾 宜浩 |
| 第6分団(城之堀) | 団員 | 川上 靖敬 |
| 〃 | 団員 | 宮本 博文 |
| 〃 | 団員 | 竹之内 一弘 |
| 第8分団(川角) | 団員 | 知花 勝太 |
| 〃 | 団員 | 坊田 真一 |

